

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	新潟コンピュータ専門学校
設置者名	学校法人 国際総合学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
工業専門課程	AIシステム科 (3年制)	夜・通信	335	240	
工業専門課程	AIシステム科 (2年制)	夜・通信	230	160	
工業専門課程	情報システム科 (3年制)	夜・通信	317	240	
工業専門課程	情報システム科 (2年制)	夜・通信	286	160	
工業専門課程	ゲームクリエイター科 (3年制) プログラムコース	夜・通信	405	240	
工業専門課程	ゲームクリエイター科 (3年制) グラフィックコース	夜・通信	504	240	
工業専門課程	ゲームクリエイター科 (2年制) プログラムコース	夜・通信	286	160	
工業専門課程	ゲームクリエイター科 (2年制) グラフィックコース	夜・通信	336	160	
工業専門課程	eスポーツ科 (3年制)	夜・通信	500	240	
工業専門課程	eスポーツ科 (2年制)	夜・通信	325	160	

工業専門課程	CG・Web クリエーター科 (3年制)	夜・通信	270	240	
工業専門課程	CG・Web クリエーター科 (2年制)	夜・通信	336	160	
工業専門課程	IT 総合学科システム専攻	夜・通信	449	320	
工業専門課程	IT 総合学科ゲームプログラム専攻	夜・通信	644	320	
工業専門課程	IT 総合学科ゲームキャラクター専攻	夜・通信	672	320	
工業専門課程	IT 総合学科 e スポーツゲーム専攻	夜・通信	728	320	
工業専門課程	IT 総合学科 CG・Web 専攻	夜・通信	567	320	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

学校ホームページ <https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/>

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名 該当なし

(困難である理由)

該当なし

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	新潟コンピュータ専門学校
設置者名	学校法人 国際総合学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

学校ホームページ <https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	会社役員	2019年6月 1日～2023 年5月31日	教育統括的観点
非常勤	大学教授	2019年6月 1日～2023 年5月31日	教育統括的観点
非常勤	団体職員	2020年3月 31日～2023 年5月31日	政策的観点
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	新潟コンピュータ専門学校
設置者名	学校法人 国際総合学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度4月～ 学校内・学科内での新分野に対する勉強会および研修 ・前年度10月～ 学校内・学科内でのカリキュラム作成 ・前年度11月～ 関連業界企業や団体にカリキュラムの監修 ・前年度12月～ 学校内・学科内でシラバス作成 ・前年度2月～ 学校内・学科内で授業の方法・内容・到達目標・成績評価方法の決定 ・該当年度4月 上記を当校ホームページにて公開 	
<p>授業計画書の公表方法</p>	<p>学校ホームページ https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出でA B C Dの4段階評価を行う <ul style="list-style-type: none"> A：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B：科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C：科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価 ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える 	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成績評価 (A～D) の割合を下記と定め、絶対評価ではなく相対評価をしていく ・ A (40%) B (40%) C・D (20%) ・ D評価は科目落第とし追試・追課題となる ・複数クラスや合同授業で行う場合も同様とする ・下位 20%はあらかじめ設定した合格点と成績の分布をみて判断する ・この割合は目安であり、多少前後することもある ・試験や課題の結果によってはD評価が該当者なしの場合もありうる 	
<p>客観的な指標の 算出方法の公表方法</p>	<p>学校ホームページ https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業基準を以下のように定め、学生の手引きに記載し、学生および保護者に配布している <ul style="list-style-type: none"> a. 卒業基準検定の取得 b. 在学中 (年間) の授業日数の 80%以上の出席 c. 成績評価 (A～D) がすべてC以上 (科目毎に 80%以上の出席) a～c の全ての基準を満たすこと <p>【卒業基準検定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報システム科およびAI システム科 <ul style="list-style-type: none"> ・情報処理技術者能力認定試験 2 級 ・Java プログラミング能力認定試験 2 級 ・社会人常識マナー検定 ※以上の検定と目標・選択検定のうち 3 検定以上を取得 ・ゲームクリエイター科ゲームプログラムコース <ul style="list-style-type: none"> ・情報処理技術者能力認定試験 2 級 ・MOS (Excel、Word) ※以上の検定と目標・選択検定のうち 3 検定以上を取得 ・ゲームクリエイター科ゲームグラフィックコースおよびCG・Web クリエーター科 <ul style="list-style-type: none"> ・CG クリエーター検定 ・マルチメディア検定 ※以上の検定と目標・選択検定のうち 2 検定以上を取得 ・e スポーツ科 <ul style="list-style-type: none"> ・情報処理技術者能力認定試験 2, 3 級 ・基本情報技術者試験 ・IT 高度専門学科 ※上記 5 学科のいずれかに該当 (選択コースのカリキュラムに準ずる) 	
<p>卒業の認定に関する 方針の公表方法</p>	<p>学校ホームページ https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	新潟コンピュータ専門学校
設置者名	学校法人 国際総合学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	学校ホームページ https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/
収支計算書又は損益計算書	学校ホームページ https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/
財産目録	学校ホームページ https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/
事業報告書	学校ホームページ https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/
監事による監査報告（書）	学校ホームページ https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
工業	工業専門課程	A I システム科	○	—			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	2,564 単位時間	1,274 単位時間	0 単位時間	1,290 単位時間		
			2,564 単位時間				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
15人	12人	0人	1人	0人	1人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法
（概要） ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出でA B C Dの4段階評価を行う A：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B：科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C：科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価 ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準

<p>(概要)</p> <p>a. 卒業（進級）基準検定の取得</p> <p>b. 在学中（年間）の授業日数の 80%以上の出席</p> <p>c. 成績評価（A～D）がすべて C 以上（科目毎に 80%以上の出席）</p> <p>a～c の全ての基準を満たすこと</p>
学修支援等
<p>(概要)</p> <p>担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。</p> <p>就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。</p> <p>心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む）	その他
6 人 （ 100.0%）	0 人 （ 0.0%）	6 人 （ 100.0%）	0 人 （ 0.0%）
<p>(主な就職、業界等)</p> <p>主に IT 業界へ就職</p>			
<p>(就職指導内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。 			
<p>(主な学修成果（資格・検定等）)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経済産業省 2021 年度秋期基本情報処理技術者試験 合格率 35.7% ・MBSD CC 2021 最優秀賞 			
<p>(備考)（任意記載事項）</p>			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
14 人	0 人	0.0%
<p>(中途退学の主な理由)</p> <p>該当なし</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。</p> <p>心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。</p>		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
工業	工業専門課程	A I システム科	○	—			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	1,708	899 単位時間	237 単位時間	572 単位時間		

	単位時間			1,708 単位時間		
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
20 人	20 人	0 人	1 人	0 人	1 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法
（概要） ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出でA B C Dの4段階評価を行う A：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B：科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C：科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価 ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準
（概要） a. 卒業（進級）基準検定の取得 b. 在学中（年間）の授業日数の80%以上の出席 c. 成績評価（A～D）がすべてC以上（科目毎に80%以上の出席） a～cの全ての基準を満たすこと
学修支援等
（概要） 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む）	その他
8 人 （ 100.0%）	0 人 （ 0.0%）	8 人 （ 100.0%）	0 人 （ 0.0%）
（主な就職、業界等） 主に IT 業界へ就職			
（就職指導内容） ・担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。			
（主な学修成果（資格・検定等）） ・経済産業省 2020 年度秋期基本情報処理技術者試験 合格率 35.7%			

<ul style="list-style-type: none"> 全日本マイクロマウス大会 4位入賞、特別賞(学生1位)
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
17人	0人	0.0%
(中途退学の主な理由) 該当者なし		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	情報システム科	○	—		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	2,564 単位時間	1,328 単位時間	237 単位時間	1,515 単位時間		
			3,080 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
30人		57人	1人	2人	2人	4人	

カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法
(概要) ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出でA B C Dの4段階評価を行う A: 科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B: 科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C: 科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D: 科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価 ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準

<p>(概要)</p> <p>a. 卒業（進級）基準検定の取得</p> <p>b. 在学中（年間）の授業日数の 80%以上の出席</p> <p>c. 成績評価（A～D）がすべて C 以上（科目毎に 80%以上の出席）</p> <p>a～c の全ての基準を満たすこと</p>
学修支援等
<p>(概要)</p> <p>担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。</p> <p>就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。</p> <p>心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む）	その他
11 人 (100%)	0 人 (0.0%)	11 人 (100.0%)	0 人 (0.0%)
<p>(主な就職、業界等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主に IT 業界へ就職 			
<p>(就職指導内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。 			
<p>(主な学修成果（資格・検定等）)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経済産業省 2020 年度秋期基本情報処理技術者試験 合格率 35.7% ・全日本マイクロマウス大会 4 位入賞、特別賞(学生 1 位) 			
<p>(備考)（任意記載事項）</p>			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
48 人	0 人	0.0%
<p>(中途退学の主な理由)</p> <p>該当者なし</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。</p> <p>心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。</p>		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
工業	工業専門課程	情報システム科	○	—
修業	昼夜	全課程の修了に必要な総	開設している授業の種類	

年限		授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,712 単位時間	849	237	830		
			単位時間	単位時間	単位時間	単位時間	単位時間
		1,916 単位時間					
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
30人	77人	2人	2人	2人	4人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法
（概要） ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出でA B C Dの4段階評価を行う A：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B：科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C：科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価 ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準
（概要） a. 卒業（進級）基準検定の取得 b. 在学中（年間）の授業日数の80%以上の出席 c. 成績評価（A～D）がすべてC以上（科目毎に80%以上の出席） a～cの全ての基準を満たすこと
学修支援等
（概要） 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む）	その他
28人 (100.0%)	0人 (0.0%)	27人 (96.4%)	1人 (3.6%)
（主な就職、業界等） ・主にIT業界へ就職			
（就職指導内容） ・担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。			

(主な学修成果 (資格・検定等)) ・経済産業省 2020 年度秋期基本情報処理技術者試験 合格率 35.7% ・全日本マウス大会 4 位入賞、特別賞 (学生 1 位)
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
67 人	1 人	1.5%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由により学業継続困難		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制により、定期的なガイダンス (面談) を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	ゲームクリエイター 科プログラムコース	○	—		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3 年	昼	2,572 単位時間	573 単位時間	270 単位時間	2,566 単位時間		
			3,409 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
210 人		262 人	0 人	7 人	1 人	8 人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) ・毎年 4 月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法
(概要) ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出で A B C D の 4 段階評価を行う A : 科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B : 科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C : 科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D : 科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価

・ D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準
(概要) a. 卒業（進級）基準検定の取得 b. 在学中（年間）の授業日数の80%以上の出席 c. 成績評価（A～D）がすべてC以上（科目毎に80%以上の出席） a～cの全ての基準を満たすこと
学修支援等
(概要) 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む）	その他
73人 （100.0%）	1人 （1.4%）	66人 （90.4%）	6人 （8.2%）
(主な就職、業界等) ・主にIT・ゲーム業界へ就職			
(就職指導内容) ・担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。			
(主な学修成果（資格・検定等）) ・U22プログラミングコンテスト 入賞1作品%			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
238人	5人	2.1%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由1名、経済的理由1名、家庭の事情1名、進路変更2名		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
工業	工業専門課程	ゲームクリエイター 科グラフィックコー	○	—

		ス						
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類					
			講義	演習	実習	実験	実技	
3年	昼	2,556 単位時間	168 単位時間	420 単位時間	1,968 単位時間			
			2,556 単位時間					
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数			
210人	262人	0人	7人	1人	8人			

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法
（概要） ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出でA B C Dの4段階評価を行う A：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B：科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C：科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価 ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準
（概要） a. 卒業（進級）基準検定の取得 b. 在学中（年間）の授業日数の80%以上の出席 c. 成績評価（A～D）がすべてC以上（科目毎に80%以上の出席） a～cの全ての基準を満たすこと
学修支援等
（概要） 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む）	その他
73人 （100.0%）	1人 （1.4%）	66人 （90.4%）	6人 （8.2%）
（主な就職、業界等） ・ゲーム・CG・Web 業界へ就職			

(就職指導内容) <ul style="list-style-type: none"> ・担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。
(主な学修成果(資格・検定等)) <ul style="list-style-type: none"> ・CG-ARTS 協会 マルチメディア検定 合格率 80.9% ・サーティファイ ビジネス著作権検定 合格率 77.8%
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
238 人	5 人	2.1%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由 1 名、経済的理由 1 名、家庭の事情 1 名、進路変更 2 名		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	ゲームクリエイター 科プログラムコース	○	—		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	1,706 単位時間	405 単位時間	327 単位時間	937 単位時間		
			2,315 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
50 人		40 人	0 人	2 人	3 人	5 人	

カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) <ul style="list-style-type: none"> ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法
(概要) <ul style="list-style-type: none"> ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出でA B C Dの4段階評価を行う A: 科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B: 科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C: 科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者

<p>D：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価 ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準
<p>(概要)</p> <p>a. 卒業（進級）基準検定の取得</p> <p>b. 在学中（年間）の授業日数の80%以上の出席</p> <p>c. 成績評価（A～D）がすべてC以上（科目毎に80%以上の出席）</p> <p>a～cの全ての基準を満たすこと</p>
学修支援等
<p>(概要)</p> <p>担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。</p> <p>就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。</p> <p>心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む）	その他
16人 (100.0%)	2人 (12.5%)	12人 (75.0%)	2人 (12.5%)
(主な就職、業界等)			
・主にゲーム・CG・Web業界へ就職			
(就職指導内容)			
<ul style="list-style-type: none"> ・担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。 			
(主な学修成果（資格・検定等）)			
・U22プログラミングコンテスト 入賞1作品%			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
34人	0人	0.0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組)		
担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。		
心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
工業	工業専門課程	ゲームクリエイター 科グラフィックコー	○	—

		ス						
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類					
			講義	演習	実習	実験	実技	
2年	昼	1,704 単位時間	216 単位時間	252 単位時間	1,236 単位時間			
			1,704 単位時間					
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数			
50人	40人	0人	2人	3人	5人			

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法
（概要） ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出でA B C Dの4段階評価を行う A：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B：科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C：科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価 ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準
（概要） a. 卒業（進級）基準検定の取得 b. 在学中（年間）の授業日数の80%以上の出席 c. 成績評価（A～D）がすべてC以上（科目毎に80%以上の出席） a～cの全ての基準を満たすこと
学修支援等
（概要） 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む）	その他
16人 (100.0%)	2人 (12.5%)	12人 (75.0%)	2人 (12.5%)
（主な就職、業界等） ・主にゲーム・CG・Web業界へ就職			

(就職指導内容) <ul style="list-style-type: none"> ・担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。
(主な学修成果(資格・検定等)) <ul style="list-style-type: none"> ・CG-ARTS 協会 マルチメディア検定 合格率 80.9% ・サーティファイ ビジネス著作権検定 合格率 77.8%
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
34 人	0 人	0.0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	e スポーツ科	○	—		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3 年	昼	2,585 単位時間	927 単位時間	135 単位時間	2,384 単位時間		
			3,446 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
30 人		36 人	0 人	4 人	1 人	5 人	

カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) <ul style="list-style-type: none"> ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法
(概要) <ul style="list-style-type: none"> ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出でA B C Dの4段階評価を行う A: 科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B: 科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C: 科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D: 科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者

<ul style="list-style-type: none"> ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価 ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準
(概要) a. 卒業（進級）基準検定の取得 b. 在学中（年間）の授業日数の80%以上の出席 c. 成績評価（A～D）がすべてC以上（科目毎に80%以上の出席） a～cの全ての基準を満たすこと
学修支援等
(概要) 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む）	その他
人 （ % ）	人 （ % ）	人 （ % ）	人 （ % ）
(主な就職、業界等) 令和2年度からの新規学科の為、実績はまだない			
(就職指導内容) <ul style="list-style-type: none"> ・担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。 			
(主な学修成果（資格・検定等）) <ul style="list-style-type: none"> ・情報処理検定3級合格率77.8% ・Apex世界ランク2位 			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
25人	1人	4.0%
(中途退学の主な理由) 進路変更（就職）1名		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
工業	工業専門課程	eスポーツ科	○	－
修業	昼夜	全課程の修了に必要な総	開設している授業の種類	

年限		授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,706 単位時間	435	270	1077		
			単位時間	単位時間	単位時間	単位時間	単位時間
		2,396 単位時間					
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
20人	28人	0人	4人	1人	5人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法
（概要） ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出でA B C Dの4段階評価を行う A：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B：科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C：科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価 ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準
（概要） a. 卒業（進級）基準検定の取得 b. 在学中（年間）の授業日数の80%以上の出席 c. 成績評価（A～D）がすべてC以上（科目毎に80%以上の出席） a～cの全ての基準を満たすこと
学修支援等
（概要） 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む）	その他
11人 （100.0%）	5人 （45.4%）	3人 （27.3%）	3人 （27.3%）
（主な就職、業界等） e スポーツプロチーム契約等			
（就職指導内容） ・担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。			

(主な学修成果 (資格・検定等)) ・ 情報処理検定 3 級合格率 77.8% ・ Apex 世界ランク 2 位
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
29 人	1 人	3.4%
(中途退学の主な理由) 進路変更 1 名		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制により、定期的なガイダンス (面談) を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	CG・Web クリエーター科	○	—		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3 年	昼	2,561 単位時間	279 <small>単位時間</small>	0 <small>単位時間</small>	2,282 <small>単位時間</small>	<small>単位時間</small>	<small>単位時間</small>
			2,561 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
15 人		43 人	1 人	3 人	3 人	6 人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) ・ 毎年 4 月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 ・ その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法
(概要) ・ 授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・ 授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・ 期末試験もしくは課題提出で A B C D の 4 段階評価を行う A : 科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B : 科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C : 科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D : 科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 ・ 検定関連科目は、検定結果を中心に評価 ・ D 評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準

<p>(概要)</p> <p>a. 卒業（進級）基準検定の取得</p> <p>b. 在学中（年間）の授業日数の80%以上の出席</p> <p>c. 成績評価（A～D）がすべてC以上（科目毎に80%以上の出席）</p> <p>a～cの全ての基準を満たすこと</p>
学修支援等
<p>(概要)</p> <p>担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。</p> <p>就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。</p> <p>心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む）	その他
7人 （100%）	0人 （0%）	4人 （57.1%）	3人 （42.9%）
<p>(主な就職、業界等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主にCG・Web業界へ就職 			
<p>(就職指導内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。 			
<p>(主な学修成果（資格・検定等）)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CG-ARTS協会 マルチメディア検定 合格率80.9% ・サーティファイ ビジネス著作権検定 合格率77.1% 			
<p>(備考)（任意記載事項）</p>			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
25人	1人	4.0%
<p>(中途退学の主な理由)</p> <p>健康上の理由1名</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。</p> <p>心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。</p>		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
工業	工業専門課程	CG・Webクリエイター科	○	—
修業	昼夜	全課程の修了に必要な総開設している授業の種類		

年限		授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,728 単位時間	372	0	1,356		
			単位時間	単位時間	単位時間	単位時間	単位時間
		1,728 単位時間					
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
20人	48人	1人	3人	3人	6人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法
（概要） ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出でA B C Dの4段階評価を行う A：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B：科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C：科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価 ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準
（概要） a. 卒業（進級）基準検定の取得 b. 在学中（年間）の授業日数の80%以上の出席 c. 成績評価（A～D）がすべてC以上（科目毎に80%以上の出席） a～cの全ての基準を満たすこと
学修支援等
（概要） 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む）	その他
13人 （100%）	3人 （23.0%）	8人 （61.6%）	2人 （15.4%）
（主な就職、業界等） ・主にCG・Web業界へ就職			
（就職指導内容） ・担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。			

(主な学修成果 (資格・検定等)) ・CG-ARTS 協会 マルチメディア検定 合格率 78.8% ・サーティファイ ビジネス著作権検定 合格率 97.2%
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
47 人	1 人	2.1%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由 1 名		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制により、定期的なガイダンス (面談) を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	IT 総合学科システム 専攻	○	—		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4 年	昼	3,425 単位時間	1,715 単位時間	237 単位時間	2,193 単位時間		
			4,145 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40 人		56 人	0 人	1 人	4 人	5 人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) ・毎年 4 月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法
(概要) ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出で A B C D の 4 段階評価を行う A : 科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B : 科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C : 科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D : 科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価

・ D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準
(概要) a. 卒業（進級）基準検定の取得 b. 在学中（年間）の授業日数の80%以上の出席 c. 成績評価（A～D）がすべてC以上（科目毎に80%以上の出席） a～cの全ての基準を満たすこと
学修支援等
(概要) 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む）	その他
9人 （100%）	0人 （0%）	7人 （77.8%）	2人 （22.2%）
(主な就職、業界等) ・主にIT業界へ就職			
(就職指導内容) ・担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。			
(主な学修成果（資格・検定等）) ・経済産業省 2020年度秋期基本情報処理技術者試験 合格率 35.7%			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
34人	0人	0.0%
(中途退学の主な理由) 中途退学者なし		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
----	-----	-----	-----	-------

工業		工業専門課程	IT 高度専門学科ゲームプログラム専攻	○	-		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	3,413 単位時間	618 単位時間	810 単位時間	3,278 単位時間		
			4,706 単位時間				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
40人	56人	0人	1人	4人	5人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法
（概要） ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出でA B C Dの4段階評価を行う A：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B：科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C：科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価 ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準
（概要） a. 卒業（進級）基準検定の取得 b. 在学中（年間）の授業日数の80%以上の出席 c. 成績評価（A～D）がすべてC以上（科目毎に80%以上の出席） a～cの全ての基準を満たすこと
学修支援等
（概要） 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む）	その他
9人 （100%）	0人 （0%）	7人 （77.8%）	2人 （22.2%）
（主な就職、業界等） ・主にIT業界へ就職			

(就職指導内容) <ul style="list-style-type: none"> ・担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。
(主な学修成果(資格・検定等)) <ul style="list-style-type: none"> ・経済産業省 2020年度秋期基本情報処理技術者試験 合格率 35.7%
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
34人	0人	0.0%
(中途退学の主な理由) 中途退学者なし		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	IT 高度専門学科ゲームキャラクター専攻	○	—		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	3,408 単位時間	402 単位時間	534 単位時間	2,472 単位時間		
			3,408 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		56人	0人	1人	4人	5人	

カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) <ul style="list-style-type: none"> ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法
(概要) <ul style="list-style-type: none"> ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出でA B C Dの4段階評価を行う A: 科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B: 科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C: 科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D: 科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価

・ D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準
(概要) a. 卒業（進級）基準検定の取得 b. 在学中（年間）の授業日数の80%以上の出席 c. 成績評価（A～D）がすべてC以上（科目毎に80%以上の出席） a～cの全ての基準を満たすこと
学修支援等
(概要) 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む）	その他
9人 （100%）	0人 （0%）	7人 （77.8%）	2人 （22.2%）
(主な就職、業界等) ・主にIT業界へ就職			
(就職指導内容) ・担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。			
(主な学修成果（資格・検定等）) ・CG-ARTS協会 マルチメディア検定 合格率80.9% ・サーティファイ ビジネス著作権検定 合格率77.1%			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
34人	0人	0.0%
(中途退学の主な理由) 中途退学者なし		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
工業	工業専門課程	IT 高度専門学科 e ス ポーツゲーム専攻	○	—			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	3,464 単位時間	675 単位時間	810 単位時間	3,467 単位時間		
			4,952 単位時間				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
40人	56人	0人	1人	4人	5人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法
（概要） ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出でA B C Dの4段階評価を行う A：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B：科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C：科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価 ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準
（概要） a. 卒業（進級）基準検定の取得 b. 在学中（年間）の授業日数の80%以上の出席 c. 成績評価（A～D）がすべてC以上（科目毎に80%以上の出席） a～cの全ての基準を満たすこと
学修支援等
（概要） 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む）	その他
9人 （100%）	0人 （0%）	7人 （77.8%）	2人 （22.2%）

(主な就職、業界等) ・当コースでの在籍生 0
(就職指導内容) ・担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。
(主な学修成果(資格・検定等)) ・当コースでの在籍生 0
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
34 人	0 人	0.0%
(中途退学の主な理由) 該当者なし		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	IT 高度専門学科 CG・ Web 専攻	○	—		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4 年	昼	3,421 単位時間	318 単位時間	0 単位時間	3,103 単位時間		
			3,421 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40 人		56 人	0 人	1 人	4 人	5 人	

カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法
(概要) ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出でA B C Dの4段階評価を行う A: 科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B: 科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C: 科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者

<p>D：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価 ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準
<p>(概要)</p> <p>a. 卒業（進級）基準検定の取得</p> <p>b. 在学中（年間）の授業日数の80%以上の出席</p> <p>c. 成績評価（A～D）がすべてC以上（科目毎に80%以上の出席）</p> <p>a～cの全ての基準を満たすこと</p>
学修支援等
<p>(概要)</p> <p>担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
9人 （100%）	0人 （0%）	7人 （77.8%）	2人 （22.2%）
<p>(主な就職、業界等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当コースでの在籍生0 			
<p>(就職指導内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。 			
<p>(主な学修成果（資格・検定等）)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当コースでの在籍生0 			
<p>(備考)（任意記載事項）</p>			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
34人	0人	0.0%
<p>(中途退学の主な理由)</p> <p>中途退学者なし</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。</p>		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
AIシステム科 (3年制)	70,000 円	490,000 円	520,000 円	
AIシステム科 (2年制)	70,000 円	490,000 円	520,000 円	
情報システム科 (3年制)	70,000 円	490,000 円	520,000 円	
情報システム科 (2年制)	70,000 円	490,000 円	520,000 円	
ゲームクリエーター科 (3年制)	70,000 円	490,000 円	560,000 円	
ゲームクリエーター科 (2年制)	70,000 円	490,000 円	560,000 円	
eスポーツ科(3年制)	70,000 円	490,000 円	560,000 円	
eスポーツ科(2年制)	70,000 円	490,000 円	560,000 円	
CG・Webクリエーター科 (3年制)	70,000 円	490,000 円	560,000 円	
CG・Webクリエーター科 (2年制)	70,000 円	490,000 円	560,000 円	
IT総合学科	70,000 円	490,000 円	520,000 円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校ホームページ https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) (評価項目) ・教育理念・目標 ・学校運営

<ul style="list-style-type: none"> ・教育活動 ・学修成果 ・学生支援 ・教育環境 ・学生の受入れ募集 ・財務 ・法令等の遵守 ・社会貢献・地域貢献 (委員の構成) ・IT・AI・ゲーム・CG・Web 分野の有識者 ・社会人教育・コンペ分野の有識者 ・卒業生 (基本方針および評価結果の活用方法) ・自己評価の結果について評価することを基本とし、自己評価の客観性・透明性を高める。 ・普段の教育活動を振り返り、学校とそれに関係する人が理解を深め合う。 ・それぞれの立場、視点から意見を出し合うことで、一緒になって学生のことを考え、より良い学校作りに役立てる。 (実施方法) ・委員会を毎年年度末に実施し、次年度の7月迄に学校ホームページで公表する。 		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
新潟コンピュータ専門学校校友会 (OB・OG) 副会長	2022年4月1日～2023 年3月31日	IT・Web 分野有識者/ 卒業生
モリパワー株式会社 代表取締役	2022年4月1日～2023 年3月31日	IT・AI・ゲーム・Web・ 社会人教育分野有識者
株式会社ボーンデジタル	2022年4月1日～2023 年3月31日	ゲーム・CG 分野有識者
にいがたデジタルコンテンツ推進協 議会 専務理事	2021年4月1日～2023 年3月31日	IT・CG・Web・コンペ分 野有識者
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校ホームページ https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校ホームページ https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/

(別紙)

※ この別紙は、更新確認申請書を提出する場合に提出すること。

※ 以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「-」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校コード	H115310000115
学校名	新潟コンピュータ専門学校
設置者名	学校法人 国際総合学園

1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
支援対象者（家計急変による者を除く）		83人	81人	87人
内 訳	第Ⅰ区分	46人	52人	
	第Ⅱ区分	20人	21人	
	第Ⅲ区分	17人	8人	
家計急変による支援対象者（年間）				0人
合計（年間）				87人
(備考) うち第Ⅰ区分1名は学内特待生で年間学費免除となる。				

※ 本表において、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第49号）第2条第1項第1号、第2号、第3号に掲げる区分をいう。

※ 備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

2. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数

(1) 偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

年間	0人
----	----

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等		
	年間	前半期	後半期
短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）			
修業年限で卒業又は修了できないことが確定	0人	0人	0人
修得単位数が標準単位数の5割以下 （単位制によらない専門学校にあつては、履修科目の単位数が標準単位数の5割以下）	0人	0人	0人
出席率が5割以下その他学修意欲が著しく低い状況	0人	0人	0人
「警告」の区分に連続して該当	3人	0人	0人
計	0人	0人	0人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の（2）のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であつて、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遑つて認定の効力を失つた者の数

右以外の大学等		短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）			
年間	0人	前半期	0人	後半期	0人

（3）退学又は停学（期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。）の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

退学	1人
3月以上の停学	0人
年間計	1人
(備考)	
上記1名は警告の連続により廃止対象となつた者。	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

停学（3月未満の期間のものに限る。）又は訓告の処分を受けたことにより認定の効力の停止を受けた者の数

3月未満の停学	0人
訓告	0人
年間計	0人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のもの限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）		
	年間	前半期	後半期	
修得単位数が標準単位数の6割以下 (単位制によらない専門学校にあつては、履修科目の単位数が標準単位数の6割以下)	0人	0人	0人	0人
GPA等が下位4分の1	10人	0人	0人	0人
出席率が8割以下その他学修意欲が低い状況	0人	0人	0人	0人
計	10人			
(備考) うち4名は2022年3月卒業者				

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。